

補助金等調査票・補助金等適正化実行プラン

補助金番号					補助金名	提出日	平成22年10月22日												
款	項	目	大事	小事	流山花火大会事業補助金	担当課名	商工課												
7	1	3	1	3		所属長名	岡田 一美 ㊟												
根拠規則・要綱等					流山市補助金等交付規則														
H23年度予算要求額					5,000千円														
H23年度予算確定額					千円														
1 補助金等の趣旨、目的		流山市民の郷土愛の育成とふれあいの場の創出と観光資源としての定着を図る。																	
2 内容・効果		夏の風物詩として定着した本事業は、市民はもとより近隣からも多数の見物客が訪れ、流山市のPR及び観光の目玉となっている。また、平成18年度からは三郷市との同時開催及び有料観覧席を設けたほか、前回よりもシャトルバスを1台増やし、計4台で運行したことなどにより誘客を図っている。平成22年度第34回大会は、天候にも恵まれ、約121,000人の市民等に観賞していただいた。効果も上々であったことから、これらを定着させるとともに、引き続き同時開催の方向で取り組みたい。																	
3 対象事業の施策的な位置付け		基本計画(実施計画) その他(																	
4 算出基準(算式)		<p>事業費の一部補助であり、特に基準は設けていないが、4,200,000円の根拠は下記のとおり。</p> <table border="1"> <tr> <td>①会場設営費</td> <td>3,000,000円×1/2=1,500,000円</td> </tr> <tr> <td>②観覧席設営費</td> <td>2,000,000円×1/2=1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>③広告宣伝費</td> <td>1,400,000円×1/2=700,000円</td> </tr> <tr> <td>④警備費</td> <td>2,000,000円×1/2=1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,200,000円</td> </tr> </table> <p>なお、魅力ある花火大会とするため、また多数の来場者の安全性を確保するため、会場の警備体制の強化(要員増)を図るほか、会場への輸送能力を向上させるためのシャトルバスの増便や有料観覧席の設営費、花火の演出費などの諸経費の増額に対する補助を行う。</p> <p>(増額 800,000円の内訳)  警備員増強 50人×14,000円/人=700,000円  シャトルバス 2台×50,000円=100,000円</p>								①会場設営費	3,000,000円×1/2=1,500,000円	②観覧席設営費	2,000,000円×1/2=1,000,000円	③広告宣伝費	1,400,000円×1/2=700,000円	④警備費	2,000,000円×1/2=1,000,000円	計	4,200,000円
①会場設営費	3,000,000円×1/2=1,500,000円																		
②観覧席設営費	2,000,000円×1/2=1,000,000円																		
③広告宣伝費	1,400,000円×1/2=700,000円																		
④警備費	2,000,000円×1/2=1,000,000円																		
計	4,200,000円																		
5 国・県補助金等の有無、割合等	有 無	有の場合の国・県・市の割合及び額(H23年度予算要求時・単位:千円)	総事業費A=B+C+D	0	国補助率	県補助率	市補助率	国・県補助金額B	市補助裏負担額C	市継ぎ足し単独額D									
6 補助金の推移	年 度		20年度		21年度		22年度見込												
	予算額		4,000		4,200		4,200												
	決算額		4,000		4,200		4,200												
	補助件数(件)		1		1		1												
7 交付団体の決算の状況(個人対象の補助金等については記載不要)	年 度		20年度		21年度		22年度見込												
	収 入	市補助金	4,000		4,200		4,200												
		国県補助金																	
		会 費																	
		その他の収入	15,427		14,290		17,213												
	収入合計 A		19,427		18,490		21,413												
	支 出	事務費	75		97		114												
		人件費																	
事業費		17,829		18,191		18,551													
支出合計 B		17,904		18,288		18,665													
繰越金 A - B		1,523		202		2,748													

8 本補助金の改革すべき点(補助金等審議会の答申・補助金等適正化システムの内容に照らし改革すべき点)	安心安全な運営を第一義として、会場運営等に係る要員の確保において万全を期すことから応分な負担はやむを得ない。ただし、可能な限り経費削減に努めるとともに、費用捻出のため、前年同様、有料観覧席の販売を行い満席となるよう花火大会実行委員会へ働きかけていく。	
9 平成23年度予算要求に当たっての担当課の見解	<p>継続実施とし、魅力ある安全な花火大会とするため、会場の警備体制の強化を図り、シャトルバスの増便を行うほか、有料観覧席の設営費、花火の演出費などの諸経費の増額に対する補助を行う。</p> <p>(増額 800,000円の内訳)  警備員増強 50人×14,000円/人=700,000円  シャトルバス 2台×50,000円 =100,000円</p>	
年度	月	10適正化実行プラン(改革した内容及び予定する改革内容)
平成21年度		<p>[実行プラン]  引き続き、有料観覧席の販売を行い、経費捻出を行い、財源確保に努めるとともに、安心安全な大会運営に努めるため、警備員を増員し、会場警備の強化及び花火打ち上げの充実を図れるよう支援を行った。  三郷市との同日開催により、話題性をもとにさらなる誘客を図り、流山線沿線各駅付近(商店街など)での経済効果が高まるよう努めた。</p> <p>[実績]  第33回流山花火大会(流山花火大会実行委員会主催)  開催日時:平成21年8月22日(土)  場所:江戸川堤(流山5丁目地先)  内容:三郷市の「みさとサマーフェスティバル(花火大会)」と同日開催。打ち上げ総数約5,000発。コンピュータ制御により、花火と音楽を同調させた花火ショー「流山スカイミュージカル」は好評を博した。来場者数62,000人。</p>
平成22年度		<p>[実行プラン]  当該年度は、流山商工会議所創立記念大会とし、多くの市民の期待に応えられるような花火大会となるよう、側面的支援を行なった。流山セントラルパークから流山駅東口までのシャトルバスを1便増やしたほか、観覧者に対する警備体制の充実を図るため、警備員を10人増員し、総勢130人体制で警備にあたった。また、経済効果を狙いとして、会場に屋台村を25ブース出店させた。</p>
平成23年度		<p>[実行プラン]  多くの市民が楽しみに待ち望んでいる花火大会が継続できるよう、引き続き側面的支援を行う。  来場数に対する警備体制を充実するほか、シャトルバスによる輸送能力を増強するため、運行車両台数を増やすことに対する経費の一部について助成する。</p>